



南方小中学校(3年生) よのなか教室「礼法指導」～心を込めて～

南方中学校の3年生を対象に、みやざき若者サポートステーション・コーディネーターの細川真由美さんが、礼法指導を行いました。講話では、「面接は、何のためにするのか」「礼、敬礼、最敬礼の違いと実際の礼の仕方」「面接のときの目の位置や座り方」などについて、具体的に分かりやすく説明していただきました。講話の後半は、実際に面接の練習です。最初に、正しい礼法と間違っただけの礼法について、生徒たちに考えさせ、その後、実際に面接の練習に入りましたので、生徒も戸惑わずに礼や挨拶を行うことができたようです。最後に、「礼は、形と心とどちらも必要」というお話があり、生徒達も、実際の面接に臨む心構えを理解することができました。



【礼の仕方の練習】



【細川真由美さん】



【面接の練習】

東海小学校(3・4年生) よのなか教室「オンラインゲームのトラブルを防ぐには」

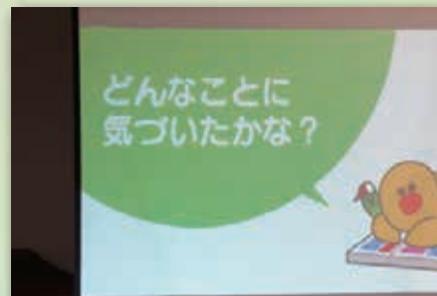
「オンラインゲームのトラブルを防ぐためには、どうしたらよいのか」というテーマで、県消費者生活センターの佐藤尚美さんが、東海小学校3年生と4年生を対象に講話を行いました。小学校の中学年でも理解できるようにと、動画の視聴を中心に、オンラインゲームをするときのマナーや楽しみ方について説明がありました。オンライン上では、「相手の状況や気持ちを想像する」「相手に誤解されないような言い方、書き方をすることが大事だ」という説明に、子どもたちもうなずいていました。また、ワークシートで、同じ言葉や内容でも、人それぞれに受け取り方が違うことに気付かせ、子どもたちは、相手の気持ちを思いやることが大切であることを学びました。



【説明を聞く子どもたち】



【佐藤尚美さん】



<貴重な実践発表、有り難うございました!!>

キャリア教育支援センターで実施しています、よのなか教室実践交流会で、延岡小学校の島先生と牛島先生に当校で取り組まれている「夢をはぐくむ講演会」の実践発表を行っていただきました。延岡小学校では、毎年、4～6年生を縦割り班編成し、講演会を実施しています。よのなか先生も6～8名と、複数のよのなか先生の講話を聞けますので、子どもたちも楽しみにしているそうです。

実践発表を聞いた参加者も、「大変参考になった、自校でも実践してみたい。」と感想を述べられていました。お二人の先生、貴重なご発表を有り難うございました。



【実践交流会の様子】

社会が求めている力 北浦小学校 校長 三輪 正憲

3年生の子どもたちとスーパー「マルイチ」を見学した時のことだ。バックヤードにて、掲示物がふと目に留まった。会社の第五十四期重点目標が「心をこめて、あいさつしよう 心をこめて、行動しよう 一つひとつのことをきちんと丁寧に！」と、至る所に掲示してあるのだ。子どもたちに対して、サービス精神旺盛かつ丁寧に説明してくださる店長さん、持ち場の業務に真剣に打ち込む方々。そこに生き生きと働く人々の動きが掲示目標とリンクする。絵に描いた餅ではなく、常に意識して働かれていることが伝わる。競争が激しい業界の厳しさも勝手に推察して、小さな感動を覚えた。同時に、「社会が求めている力」を突きつけられているようでもあった。学校を出て、「心をこめて」仕事ができるように、育てなければいけない。その前に、私のあいさつに心がこもっているのか、私の仕事は丁寧なのか……。恥ずかしい限りである。がんばろ。



豊かさとは何か？ 名水小学校 校長 三樹 浩二

日本経済は20年以上続く長期停滞下でコロナ不況に陥った。年収が200万円以下の「ワーキング・プア」とも呼ばれている人が約1100万人(全雇用者の約20%)に達するなど、格差は年々広がり、少子化にも歯止めがかからない。世界は新種のウイルスに幾度となく脅かされ、国際関係は米中関係を軸に不安定な状態が続いている。



それでは、現代社会を生きる人々は不幸なのだろうか。けっしてそうではない。三つ星レストランの高いビーフシチューを食べて幸せを感じる人もいるだろうが、安い肉でも愛情と時間をかけて作った家庭のシチューに幸せを感じる人もいるだろう。便利で刺激的な100万人の都市に魅力を感じる人もいるだろうが、隣人の健康を案じ、助け合う100人の村に惹かれる人もいるだろう。何に価値を見だし、どこに重きをおくか。キャリア教育を通して、「真の豊かさ」とは何かを考えられる子どもを育成していきたい。

～延岡・日向キャリア教育支援センター合同研修会～



【延岡・日向合同研修会】

延岡市と日向市のキャリア教育支援センターでは、お互いのキャリアアップを図るために合同研修会を行っています。今回は、コロナ禍の中で、これからのキャリア教育支援をどう進めるかというテーマで意見交換を行いました。また、スクールソーシャルワーカーの吉田由美子さんから「学校での取組が見える学校現場の現状と課題について」というテーマで講話を行っていただきました。大変、参考になるご講話でした。

これからも、学校のサポートやお手伝いができるように、研修と実践を重ねていきたいと思っております。

延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0824 宮崎県延岡市中央通 3-5-1 延岡商工会議所内

電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682 <http://nobeoka-career.jp/>

水永正憲 ☎ 080-4002-8167 敷石輝幸 ☎ 080-6410-5539 酒井康行 ☎ 090-2587-7837
✉ mizmas228@gmail.com ✉ sate815@ma.wainet.ne.jp ✉ y351akre@ma.wainet.ne.jp